

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of :
Jun MIYAZAKI et al. : Docket No. 2001_0915A
Serial No. 09/891,295 : Group Art Unit 2171
Filed June 27, 2001 :
INTERNET ADVERTISEMENT SYSTEM :

CLAIM OF PRIORITY UNDER 35 USC 119

Assistant Commissioner for Patents,
Washington, DC 20231

Sir:

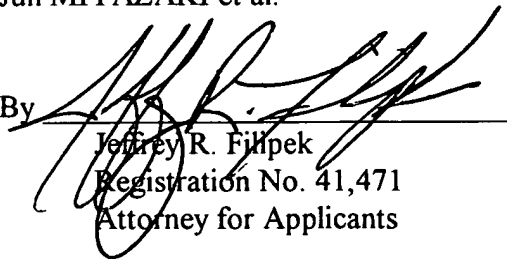
Applicants in the above-entitled application hereby claim the date of priority under the International Convention of Japanese Patent Application No. 192510/2000, filed June 27, 2000, as acknowledged in the Declaration of this application.

A certified copy of said Japanese Patent Application is submitted herewith.

Respectfully submitted,

Jun MIYAZAKI et al.

By


Jeffrey R. Fillpek
Registration No. 41,471
Attorney for Applicants

JRF/fs
Washington, D.C. 20006-1021
Telephone (202) 721-8200
Facsimile (202) 721-8250
December 3, 2001

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年 6月27日

出願番号

Application Number:

特願2000-192510

出願人

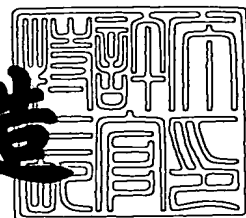
Applicant(s):

株式会社ワイワイワイネット

2001年 6月13日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3055696

【書類名】 特許願

【整理番号】 001513

【提出日】 平成12年 6月27日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 15/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都新宿区西早稲田 2 - 2 1 - 1 6 第 8 松仲ビル 6
F 株式会社ワイワイワイネット内

 【氏名】 宮崎 淳

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都新宿区西早稲田 2 - 2 1 - 1 6 第 8 松仲ビル 6
F 株式会社ワイワイワイネット内

 【氏名】 岡本 文孝

【特許出願人】

 【住所又は居所】 東京都新宿区西早稲田 2 - 2 1 - 1 6 第 8 松仲ビル 6
F

 【氏名又は名称】 株式会社ワイワイワイネット

【代理人】

 【識別番号】 100089705

 【住所又は居所】 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル 2
0 6 区 ユアサハラ法律特許事務所

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 社本 一夫

 【電話番号】 03-3270-6641

【選任した代理人】

 【識別番号】 100071124

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 今井 庄亮

【選任した代理人】

【識別番号】 100076691

【弁理士】

【氏名又は名称】 増井 忠武

【選任した代理人】

【識別番号】 100075270

【弁理士】

【氏名又は名称】 小林 泰

【選任した代理人】

【識別番号】 100096013

【弁理士】

【氏名又は名称】 富田 博行

【選任した代理人】

【識別番号】 100096068

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 住江

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 051806

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告配信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネットを介してユーザ・ターミナルに広告を配信する広告サーバ・サイトを備えた広告配信システムにおいて、広告サーバ・サイトは、

(a) バナー広告等の広告情報を格納した広告データベースであって、各広告情報が資料請求ボタンを含んでいる、広告データベースと、

(b) 広告データベースに接続され、広告データベースに格納された広告情報を、広告サーバ・サイトにアクセスしたユーザ・ターミナルに対して配信する広告配信サーバと、

(c) 少なくともユーザ・ターミナルのメール・アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ・データベースと、

(d) ユーザ・データベースに接続され、ユーザ・ターミナルにおいて、配信された広告情報の資料請求ボタンがクリックされたときに、ユーザ・データベースを検索して、アクセスしたユーザ・ターミナルのユーザが登録されているか否かを確認するユーザ・サーバと、

(e) ユーザ・サーバ及びユーザ・データベースに接続され、ユーザ・サーバが、資料請求ボタンをクリックしたユーザ・ターミナルのユーザ情報が登録されていないことを確認したとき、ユーザ・ターミナルに対してユーザ登録のための情報を配信し、かつ返送されたユーザ情報をユーザ・データベースに記憶するユーザ登録サーバと、

(f) 広告データベースに格納された広告情報の詳細な情報である広告資料を、広告情報に関連させて格納した資料データベースと、

(g) 資料データベース及びユーザ・サーバに接続され、ユーザ・サーバが、資料請求ボタンをクリックしたユーザ・ターミナルのユーザが登録されていることを確認したときに、ユーザ・ターミナルに対して、クリックされた資料請求ボタンの広告情報に対応する資料情報をメールとして配信する資料配信サーバとを備えていることを特徴とする広告配信システム。

【請求項 2】 請求項 1 記載の広告配信システムにおいて、広告サーバ・サイト

はさらに、ユーザ登録サーバが配信したユーザ登録のための情報に対して、ユーザが登録を希望しない情報を返送したときに、広告情報の広告主のホームページにユーザ・ターミナルをリンクする手段を備えていることを特徴とする広告配信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の技術分野】

本発明は、インターネットを介して広告を配信するシステムに関し、特に、ホームページ上にバナー広告を掲載している広告配信システムにおいて、バナー広告に関連する広告情報をEメールにより配信することができるようにした広告配信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

現在、インターネット上の種々のホームページにはバナー広告が掲載されており、ユーザがユーザ・ターミナルからホームページにアクセスしてバナー広告をクリックすると、該バナー広告の広告主のホームページにユーザ・ターミナルがリンクされるよう構成されている。

しかしながら、ユーザが、バナー広告に興味を持ったとしても、その時点でその広告主のホームページを閲覧することができない場合がある。

【0003】

例えば、ホームページ上でチャットやオンライン・ゲームをしているユーザは、チャット・データの画像やゲーム画像等とともに表示されるバナー広告を見てその広告に興味を持って詳細な内容を知りたいと思うことがあるが、興味を持ったとしても、その時点でそのバナー広告の広告主のホームページを閲覧する余裕がない。また、仕事でネットサーフィンしているユーザを考えると、ネットサーフィン中に仕事に直接関係のないバナー広告にユーザが興味を抱くことがあっても、仕事であることから、その時点でその広告主のホームページに寄り道をすることができない。

そして、このようなユーザは、チャット又はゲームが終了した時点、もしくは

仕事を終了した時点で、広告に対する興味を失ってしまう場合が多く、したがって、このようなユーザに対して、従来の広告配信システムでは、広告効果を十分に発揮することができない。

【 0 0 0 4 】

このように、従来の広告配信システムにおいては、バナー広告に興味を持ったとしても、その時点でその広告主のホームページを閲覧する時間がないユーザに対して、資料配信のための有効な手段を提供していないため、十分な広告効果を上げることができない。また、広告主のホームページを閲覧する時間があっても、資料を後に目を通したい場合があり、このようなユーザに対しても、従来の広告配信システムは十分な広告効果を発揮することができない。

本発明は、従来例のこのような問題点に鑑みてなされたものであり、その目的は、ユーザが、興味を持ったバナー広告等に関連する詳細な広告内容である資料情報を、ワンクリック操作のみによって入手可能にし、そして、入手した資料情報を任意の時点で見ることができるようになることである。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

上記した本発明の目的を達成するために、本発明においては、インターネット上のバナー広告又はメールヘッダ中の広告の資料請求ボタンをクリックすると、そのバナー広告の詳細な情報すなわち資料情報がメールとしてユーザに配信されるようにしたことを特徴としている。すなわち、本発明の広告配信システムにおいては、広告サーバ・サイトが、（a）バナー広告等の広告情報を格納した広告データベースであって、各広告情報が資料請求ボタンを含んでいる、広告データベースと、（b）広告データベースに接続され、広告データベースに格納された広告情報を、広告サーバ・サイトにアクセスしたユーザ・ターミナルに対して配信する広告配信サーバと、（c）少なくともユーザ・ターミナルのメール・アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ・データベースと、（d）ユーザ・データベースに接続され、ユーザ・ターミナルにおいて、配信された広告情報の資料請求ボタンがクリックされたときに、ユーザ・データベースを検索して、アクセスしたユーザ・ターミナルのユーザが登録されているか否かを確認するユーザ・

サーバと、（e）ユーザ・サーバ及びユーザ・データベースに接続され、ユーザ・サーバが、資料請求ボタンをクリックしたユーザ・ターミナルのユーザ情報が登録されていないことを確認したとき、ユーザ・ターミナルに対してユーザ登録のための情報を配信し、かつ返送されたユーザ情報をユーザ・データベースに記憶するユーザ登録サーバと、（f）広告データベースに格納された広告情報の詳細な情報である広告資料を、広告情報に関連させて格納した資料データベースと、（g）資料データベース及びユーザ・サーバに接続され、ユーザ・サーバが、資料請求ボタンをクリックしたユーザ・ターミナルのユーザが登録されていることを確認したときに、ユーザ・ターミナルに対して、クリックされた資料請求ボタンの広告情報に対応する資料情報をメールとして配信する資料配信サーバとを備えていることを特徴としている。

【 0 0 0 6 】

上記した広告配信システムにおいて、広告サーバ・サイトがさらに、ユーザ登録サーバが配信したユーザ登録のための情報に応答して、ユーザが登録を希望しない情報を返送したときに、広告情報の広告主のホームページにユーザ・ターミナルをリンクする手段を備えることが好適である。

【 0 0 0 7 】

【発明の実施の態様】

図 1 は、本発明の広告配信システムの構成を示しており、図 1 において、1 はインターネット、2 はユーザ・ターミナル、3 は広告サーバ・サイトである。+ 広告サーバ・サイト 3 には、G I F イメージ等のバナー広告である広告情報の配信を行うバナー広告配信サーバ 3 1、ユーザが登録されているか否かの確認を行うユーザ・サーバ 3 2、ユーザの登録作業を行うユーザ登録サーバ 3 3、広告情報の詳細な情報である資料情報を資料メールとして送信を行う資料配信サーバ 4 3 を含んでいる。

また、バナー広告配信サーバ 3 1 にはバナー広告データベース 3 5 が接続され、ユーザ・サーバ 3 2 及びユーザ登録サーバには、ユーザ・データベース 3 6 が接続され、資料配信サーバ 3 3 には資料データベース 3 7 が接続されている。ユーザ登録サーバ 3 3 及び資料配信サーバ 3 4 にはユーザ・サーバ 3 2 が接続され

ている。資料データベース37には、バナー広告データベース35のバナー広告それぞれに対応する詳細な情報すなわち資料情報が格納されている。

【0008】

図1に示した広告配信システムのより詳細な構成を、図2を参照してその動作を説明することにより、明確にする。

図2において、ステップS1において、ユーザ・ターミナル（ユーザTM）2から広告サーバ・サイト3にアクセスすることにより、ステップS2において、バナー広告データベース35に格納されているバナー広告が、バナー広告配信サーバ31からインターネット1を介して配信されて、ユーザ・ターミナル2のモニタ・スクリーンに表示される。なお、バナー広告配信サーバ31からユーザ・ターミナル2へのバナー広告の配信は、上記に限らず、ユーザがネットゲーム配信サイト等（不図示）にアクセスした結果、該ネットゲーム配信サイト等を介して、ネットゲーム画像の余白等に重畳された状態で、ユーザ・ターミナル2に配信されても良いことは、勿論である。その他、送信するメールのヘッダ、フッタ、又は文中に、バナー広告を配置した状態で配信してもよい。

【0009】

図示していないが、各バナー広告には「資料請求ボタン」が配置されており、ステップS3において、ユーザが配信された表示されたバナー広告をみて、あるバナー広告の資料請求ボタンをクリックすると、そのクリック情報が広告サーバ・サイト3に送信される。広告サーバ・サイト3では、ステップS4において、ユーザ・サーバ32がユーザ・データベース36を参照して、資料請求をしているユーザが登録されているユーザか否かを判定し、登録されているユーザである場合には、ステップS5において、資料配信サーバ34に対して、当該ユーザ・ターミナル2にクリックされたバナー広告に対応する資料情報を配信するよう指示する。ユーザ・データベース36には、ユーザ情報として、ユーザ・ターミナルの「メール・アドレス」、「ユーザ名」等のデータが格納されており、その他、必要に応じて、「登録日時」、「性別」、「年齢」、「趣味」、「アクセス回数」等のユーザに関連する情報が記録されている。

【0010】

ユーザ・サーバからの資料情報の配信指示に基づき、ステップ S 6 において、資料データベース 3 7 から資料情報がメールとしてユーザ・ターミナル 2 に配信される。その後、ステップ S 7 において、広告サーバ・サイト 3 からの要求により、ユーザ・ターミナル 2 から資料メール受信の確認情報が返送される。なお、ステップ S 7 は必要に応じて実行されるものであり、受信確認が不要な場合は、ステップ S 7 は不要となる。

【 0 0 1 1 】

一方、ステップ S 4 において、資料請求をしたユーザがユーザ・データベース 3 6 に登録されていないと判定した場合、ステップ S 8 において、ユーザ・サーバ 3 2 からの指示により、ユーザ登録サーバ 3 3 は、ユーザ・ターミナル 2 に対して、ユーザ登録されていないことを知らせるとともに、ユーザ登録するか否かを質問する。ユーザが登録を希望した場合、ユーザ登録サーバ 3 3 は、ステップ S 9 においてそれを判定し、ステップ S 1 0 において登録画面をユーザ・ターミナル 2 に送る。そして、ステップ S 1 1 において、ユーザが、登録画面にメール・アドレス、ユーザ名、その他のユーザ情報を入力してサーバ・サイト 3 に返送し、返送されたユーザ情報をユーザ・データベース 3 6 に登録することにより、ユーザ登録が完了する。

【 0 0 1 2 】

ステップ S 1 1 からステップ S 4 に戻り、広告サーバ・サイト 3 のユーザ・サーバ 3 2 がユーザ登録有無の確認を行って、資料配信サーバ 3 4 に資料情報をメール送信するよう指示し、ステップ S 5 においてメール送信を行う。なお、ステップ S 4 を飛び越して、ステップ S 1 0 からステップ S 5 に移行してもよい。

ユーザが登録を拒否した場合、ステップ S 9 からステップ S 1 2 に進み、ユーザ・ターミナル 2 を、クリックされたバナー広告の広告主のホームページにリンクする。

【 0 0 1 3 】

このような構成及び動作を行う本発明の広告配信システムにおいて、ユーザが時間的に比較的余裕があるときに、広告サーバ・サイト 3 へのユーザ登録手続きを行っておくことにより、ネットゲーム対戦中等のように余裕がない状態でバナー

広告に興味を持った場合、バナー広告上の「資料請求ボタン」を単にクリックさえすれば、その詳細な資料がメール送信される。したがって、ユーザは、時間的余裕が生まれたときに広告の資料を見ることができるので、それに基づいて商品購入等を検討することができ、よって、広告効果が向上する。

【 0 0 1 4 】

本発明の広告配信システムにおいては、ネットゲーム画像、メール等に重畳した形態でもバナー広告をユーザ・ターミナルに配信可能であることは上記したとおりである。この場合、予めユーザ登録している者だけがネットゲームを楽しむようにしている場合のネットゲーム画像にバナー広告を載せると、図 2 に示した動作フロー中の、資料メール配信のためにユーザ登録をするためのステップを不要とすることができる。また、メーリング・リストの登録者すなわち予め登録しているユーザにのみ送るメールにバナー広告を載せる場合も、同様である。

さらに、最初にユーザ登録をしたときに ID 番号やパスワードを入力し、それ以降ログアウトしない状態で反復的にホームページにアクセス可能にした場合（カスタマイズされたホームページを利用するためにユーザ登録した場合等）、ユーザ登録していることがユーザ・ターミナルにクッキー情報として残っているときに、広告配信サーバ・サイト 3 のユーザ登録サーバ 3 3 が自動的にクッキー情報を読み取るように構成することもできる。この場合も、資料メール配信のためのユーザ登録ステップが不要となる。

【 0 0 1 5 】

本発明の広告配信システムは、種々の変更が可能である。

例えば、バナー広告配信サーバ 3 1 は、複数のバナー広告をデータベース 3 5 から読み出して、ユーザ・ターミナル 2 のモニタ画面に同時に表示させるように制御してもよく、また、一定時間毎に異なるバナー広告をユーザ・ターミナル 2 に表示させるようにしてもよい。

【 0 0 1 6 】

本発明の広告配信システムは、以上のように構成されているので、ユーザ及び広告主の双方、さらには、バナー広告掲載者にとって極めて有効な広告システムである。

すなわち、従来の広告配信システムを利用した場合、バナー広告をクリックして広告主のホームページにアクセスするユーザは、1%程度であると言われている。これは、広告に興味を持ったものの、そのホームページに寄り道をすることが時間的に難しいユーザが多いため、比較的低い値となっている。

本発明の広告配信システムを用いることにより、興味を抱いた広告の詳細な資料がメールで送信されてくるので、ユーザは任意の時点で該資料を反復的に検討することができ、しかも、広告主のホームページにアクセスすることなく、ワンクリックのみで資料を入手することができる。したがって、ユーザは、簡単な操作で広告の内容資料を十分に検討することができる。また、広告の資料を検討したユーザは、商品購入等に結びつくことが多くなり、広告主にとって広告効果が向上することになる。

【0017】

さらに、従来の広告配信システムでは、ユーザがバナー広告をクリックした時点で強制的に広告主のホームページにリンクされてしまい、したがって、バナー広告掲載者自身のホームページ閲覧回数は、そのクリックを1計数するにとどまっている。本発明のシステムにおいては、ユーザがバナー広告をクリックしても広告主のホームページに逃げていってしまいうことがない。したがって、複数のバナー広告を同一画面に掲載するか、または時間的にバナー広告を変化させた場合に、ユーザが複数のバナー広告をクリックすることが可能となり、バナー広告掲載者は、そのすべてのクリック回数を計数することができ、広告収入の増大に繋がる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

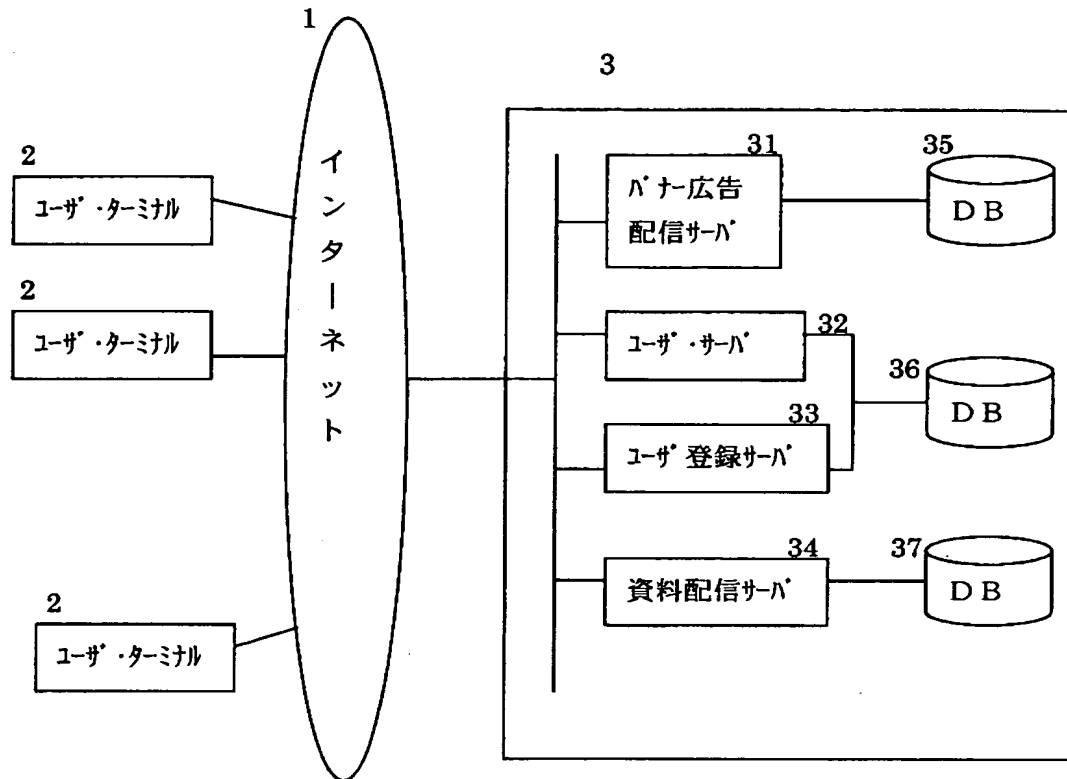
本発明の広告配信システムの構成を説明するためのブロック図である。

【図2】

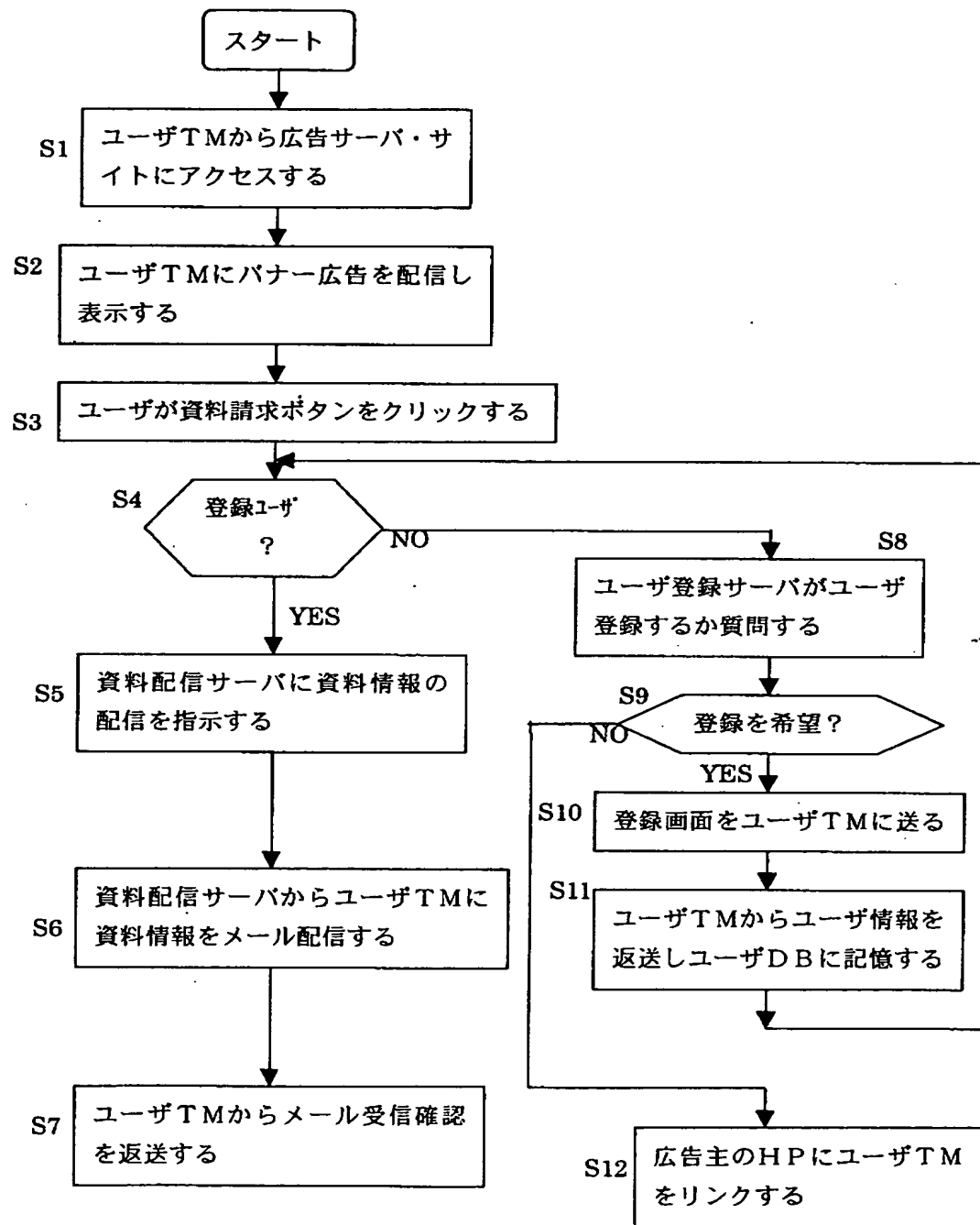
図1に示した広告配信システムの動作を説明するためのフローチャートである。

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 バナー広告等の詳細な資料情報を、ワンクリックのみで入手し、入手した資料情報を任意の時点で見ることができるようにする。

【解決手段】 ユーザ・ターミナル（ユーザTM）2に表示されたバナー広告中の「資料請求ボタン」をクリックすると、広告サーバ・サイト3のユーザ・サーバ32は、ユーザDB36を参照して登録ユーザであるか否かを確認し、登録ユーザの場合、資料配信サーバ34からユーザTM2に、当該バナー広告の資料情報が資料DB37からメール配信される。非登録ユーザの場合、ユーザ登録サーバ33は、登録画面をユーザTM2に送り、ユーザが、メール・アドレス、ユーザ名等を返送し、返送されたユーザ情報をユーザDB36に登録する。その後、資料配信サーバ34は、資料情報のメール送信を行う。ユーザが登録を拒否した場合、ユーザTM2を、当該バナー広告の広告主のホームページにリンクする。

【選択図】 図1

職権訂正履歴（職権訂正）

特許出願の番号	特願 2000-192510
受付番号	50000803713
書類名	特許願
担当官	塩崎 博子 1606
作成日	平成 12 年 7 月 12 日

<訂正内容 1>

訂正ドキュメント

書誌

訂正原因

職権による訂正

訂正メモ

【選任した代理人】 大塚 住江の【識別番号】を正しい番号に訂正します。

訂正前内容

【選任した代理人】

【識別番号】 100098068

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 住江

訂正後内容

【選任した代理人】

【識別番号】 100096068

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 住江

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-192510
受付番号	50000803713
書類名	特許願
担当官	塩崎 博子 1606
作成日	平成12年 7月19日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	500192528
【住所又は居所】	東京都新宿区西早稲田2丁目21番16号 第8 松仲ビル

【氏名又は名称】	株式会社ワイワイワイネット
----------	---------------

【代理人】

申請人

【識別番号】	100089705
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町 ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所

【氏名又は名称】	社本 一夫
----------	-------

【選任した代理人】

【識別番号】	100071124
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町 ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所

【氏名又は名称】	今井 庄亮
----------	-------

【選任した代理人】

【識別番号】	100076691
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町 ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所

【氏名又は名称】	増井 忠式
----------	-------

【選任した代理人】

【識別番号】	100075270
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町 ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所

【氏名又は名称】	小林 泰
----------	------

【選任した代理人】

【識別番号】	100096013
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町

次頁有

認定・付加情報（続き）

【氏名又は名称】	ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所
【選任した代理人】	富田 博行
【識別番号】	100096068
【住所又は居所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町 ビル206区 ユアサハラ法律特許事務所
【氏名又は名称】	大塚 住江

特2000-192510

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500192528]

1. 変更年月日 2000年 4月 6日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区西早稲田2丁目21番16号 第8松仲ビル
氏 名 株式会社ワイワイワイネット